

ライスセンター建設計画業務経過報告

上城技術情報株式会社

本業務の大幅の遅延の原因が、受託者にあるような風潮があるにつき、ここに経過を説明する。

■ 先ず、基本構想、基本計画の遅れ

策定業務、検討委員会が 令和3年11月～令和4年1月 の 14か月 を要している。

その間、弊社では、遅延状態を推進すべく、

次の主要な策定事案を担当課に補助提案する。

①生産者農家アンケート調査(サンプル案)提案、

②先進地視察の視察検討委員報告(サンプル案)提案

ただし、的確な遂行がなかった。

■ 基本設計、実施設計業務委託の発注遅れ

上記基本計画が決定されない中で、実施設計を発注。令和4年11月～令和5年3月

<工期対応>

未だ、基本設計も出来ていない。

既協力プラントメーカー(サタケ)と基本設計提案助言業務契約 令和5年1月

発注業務には、現地測量、土質調査が含まれてないので、指示を要請する。

、、、ボーリング調査が令和5年2月に成果が上がり、基礎検討業務の遅延開始

担当課から、令和5年3月工期は、繰り越してできないと初めて、告げられる

、、、この状況では、どこの設計業者でも工期納品対応は、出来ません。

詳細設計はおろか、工事費算出も出来ない状態で、

工事業等見積による概算工事も認められない中での、大勢のスタッフ投入対応。

<技術対応>

一方、

プラント装置のメーカー毎の乾燥機等の戸数、配置の相違に対応すべき課題

、、、構造適合性判定対応で、サタケ平面図の柱、基礎、地梁位置の変更

<建築確認申請対応>

担当課対応にサタケ上司の不満から、これ以上の設計協力が出来ないと通知された。

、、、基本設計提案助言業務契約はしているが、、、

、、、専門プラントメーカーの協力ナシの設計計画は不可。

、、、家主の意向がない勝手な設計はできない。

独自調査を進める中、サタケ個人技術者の協力を取り付け、

内々に、提案、照査を受けながら遂行する。

只、令和5年6月～令和6年1月まで、サタケの担当技術者が3名変わったこともあり、弊社との意思疎通欠如などで、意匠図と構造図の整合性が取れない項目が多々あり、検査済まで時間を要した。(構造計算書3回提出)

※ 詳細は、次頁以降に添付

ライスセンター建設計画業務経過報告

本業務の大幅の遅延について、ここに原因、経過を追加説明する。

■基本構想、基本計画

伊平屋村ライスセンター整備基本計画書策定業務委託2022/11/26～2023/2/28

、変更工期 ①7/29、②10/31、③2024/3/28

- 1) ライスセンター規模決定のための検討委員会の期間が長すぎる(2022/11/26～2023/12/8。**1年余**)
- 2) 生産者農家アンケート調査(**サンプル案**)提案するも反応ナシ、施設規模(精米トン数)決定に要する
- 3) 先進地視察の視察検討委員報告(**サンプル案**)提案するも実施ナシ、施設機能充実化計画に要する
- 4) 規模決定のための基本構想根拠、生産工場の基本計画が遅れる

①変更工期2023/7/29

水稻農家意向調査票(**サンプル調査項目4題提案**)2023/2/28

第1回検討委員会2023/4/15

(担当課: 対応ナシ)

第2回検討委員会2023/6/8

先進地視察2023/6/21

先進地視察報告(**サンプル提案**)8/14

(担当課: 対応ナシ)

②変更工期2023/10/31

第3回検討委員会2023/12/8

水稻農家意向調査結果12/9、調査項目4題

第4回検討委員会(2023/1月予定だった)

③変更工期2024/3/28

■基本設計、実施設計

伊平屋村農業近代化施設(ライスセンター)設計業務委託2023/11/14～2024/3/13、①3/28

- 1) 現地測量、土質調査が含まれてない、、、計画予定箇所の既設建物解体工事待ち
測量、土質調査追加業務要請(役場企画課連携)
- 2) 第3回検討委員会2023/12/8の後で、やっと、プラント配置計画案(サタケ)が出て基本設計スタート
サタケと基本設計提案助言業務契約2023/1/6
- 3) 軟弱地盤が深いことにより、構造計画が難題となる
- 4) **令和4年度事業完了を告げる(初耳)、、、未だ実施設計が始まった段階である。**
- 5) 事業費申請を内閣府提出作業開始だが、概算が通じない。
北部振興にて(特に伊平屋)業者見積採用提案
- 6) プラント装置のメーカー見積依頼の質疑中で、サタケ計画と違う乾燥機等の戸数、配置の可能性
、、、柱位置、基礎、地梁の配置構造を各メーカー対応に変更せざるを得ない構造計画状況になった。
- 7) プラント装置の工事費業者見積依頼の中で、サタケが担当課の対応不足で設計協力辞退
、、、**専門プラントメーカーの協力ナシの設計計画は不可。家主の意向がない勝手な設計はできない。**
その後、サタケ担当者単独のチェックを得ながら、意匠修正、構造見直し。
課題解決: 延焼ライン、敷地限定区分け、背後擁壁設置対策
- 8) 9月末、内閣府より補助金決定内定通知
- 9) 機械プラント工事にサタケが契約
低温倉庫見直し参考に製糖工場見学したが、天井のない不適格構造と思料し、独自計画した。
- 10) **サタケの図面チェック対応2023/8/10、9/13、9/27、11/16、2024/1/9、3/13**
サタケ担当者単独のチェックを得ながら、意匠修正、構造見直し
- 11) 確認申請(日本ERI)本受付、事前審査終了1/19、**ERIの新構造担当から細部審査関与が始まる。**
- 12) **ERIから、構造、設備の整合性の質疑5/7**
ERI担当者から5月下旬確認済証発行の目途受ける(非確約)
- 13) 検査機関2社(日本構造センター、日本ERI)の整合確認により、構造適合性判定と確認申請済証6/19

基本構想、基本計画

委託業務の名称：伊平屋村ライスセンター整備基本計画策定業務委託
履行期間：自 令和 3 年 11 月 29 日 至 令和 4 年 2 月 28 日

業務区分	月	12 月					1 月					2 月					3 月										
	11 / 29	1	5	9	13	17	21	25	29	1	5	9	13	17	21	25	29	1	5	9	13	17	21	25	28		19
策定業務																											
資料収集、基本調査																											
機能基本資料作成																											
検討委員会(2回)																											
先進地視察																											
検討委員会提出資料作成																											
概算事業費算出																											
答申のまとめ、策定書作成																											
協議、検査																											

第1回検討委員会
4 / 1 5

第2回検討委員会
6 / 8

先進地視察
6 / 2 1

変更工期
7 / 2 9

建築概算工事費
7 / 2 5

先進地視察報告(参考)
8 / 1 4

変更工期
1 0 / 3 1

第3回検討委員会
1 2 / 8

水稻農家意向調査結果
1 2 / 9

第4回検討委員会(予定)

基本構想、基本計画

(各委員の報告も要請)

基本設計、実施設計

資料-1

資料-2

資料-3

資料-4

資料-5

資料-6

基本設計途中で実施設計発注

測量、土質調査追加業務要請

測量、土質調査追加業務内諾

現況測量
1 2 / 2 5

消防法平面計画変更協議開始

調査ボーリング開始
1 / 3 0

調査ボーリング終了
2 / 2 8

実施設計工程について
3 / 9

工期延期
3 / 2 8

基本設計、実施設計

委託業務の名称：伊平屋村農業近代化施設(ライスセンター)設計業務委託
履行期間：自 令和 4 年 11 月 14 日 至 令和 5 年 3 月 13 日

業務区分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
基本設計	1 7 13 19 25 31	1 7 13 19 25 31	1 7 13 19 25 31	1 7 13 19 25 31	1 7 13 19 25 31
資料収集、基本調査					
基本平面図作成					
概略構造計画検討					
実施設計					
詳細図作成					
構造計算書作成					
工事設計書作成					
(現況測量、土質調査)					
協議、検査					

